

2022 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床工学技士専攻科 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|---|-----------|-----------------|--|--------------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 臨床生理学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年次 | | 学期及び曜時間 | 前期 | 教室名 | 406 |
| 担 当 教 員 | 三島 清司 | 実務経験と その関連資格 | 島根大学医学部附属病院臨床検査技師として勤務 山陽女子短期大学検査科で教授 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 病態と生理機能(呼吸・循環・代謝・神経・筋)との関連および検査方法、その他について学ぶ | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 定期試験 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 臨床工学技士標準テキスト | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 予習・復習を行い各単限の理解度を上げておく | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| わからないことをそのままにせず、各単限は必ず理解しておく | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 細胞の働きと内部環境に関して理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 特になし | |
| | | 各コマにおける授業予定 | オリエンテーション、細胞・内部環境 | | | |
| 第2回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 筋・運動について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 筋・運動について | | | |
| 第3回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 筋肉について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 筋肉について | | | |
| 第4回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 末梢神経について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 神経(末梢神経)について | | | |
| 第5回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 自律神経について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 神経(自律神経)について | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------------|-------------|-------------------|--------------|--------------------|
| 第6回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 中枢神経について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 神経(中枢神経)について | | |
| 第7回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 代謝と栄養の関係を理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 栄養・代謝について | | |
| 第8回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 体温調整について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 代謝(体温調整)について | | |
| 第9回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 循環器関連について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 循環について | | |
| 第10回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸器関連について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 呼吸について | | |
| 第11回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 腎代謝について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 腎代謝について | | |
| 第12回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 消化器について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 消化器について | | |
| 第13回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 内分泌について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 内分泌について | | |
| 第14回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 免疫について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 免疫について | | |
| 第15回 | 講義 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 生殖について理解し説明できる | 臨床工学技士標準テキスト | 前回の復習と次の単限の予習をしておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 生殖について | | |